

木材のカスケード利用

- ・木材は、住宅、家具、パーティクルボード、ペレットなど様々な用途があり、それをいわばカスケード的に利用していけば、炭素の貯蔵効果をより持続的に発揮することができます。
- ・そのため、ポスト京都議定書において、木材製品の炭素貯蔵効果を評価することになった場合には、カスケード利用を促進することが極めて重要になっていくことになります。

